

# 静脈留置カテーテルセーフウィングキャス使用方法

Safewing cath



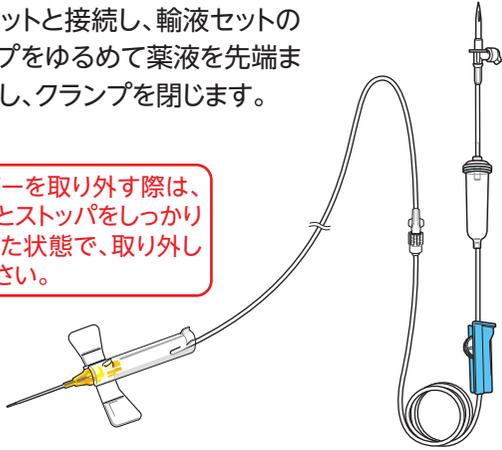
\*添付文書を必ずお読みください。



## 1 輸液セットとの接続・プライミング

輸液セットと接続し、輸液セットのクランプをゆるめて薬液を先端まで満たし、クランプを閉じます。

針カバーを取り外す際は、ボディとストッパをしっかり保持した状態で、取り外してください。



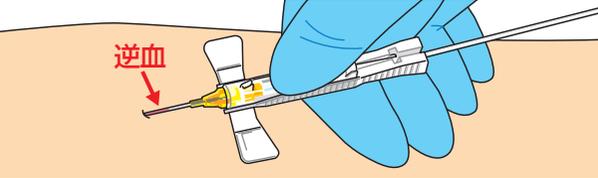
## 2 穿刺

ストッパが後退しないように、下図のように保持します。

<持ち方例>



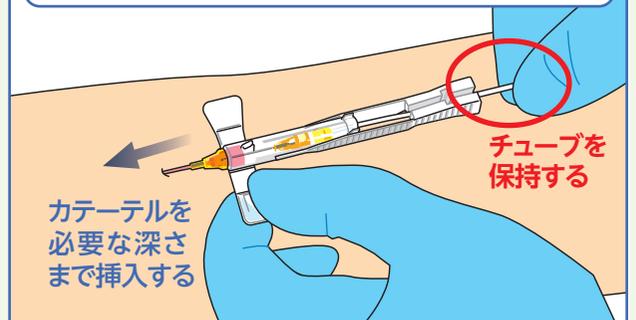
静脈走行に沿って穿刺し、逆血を確認します。



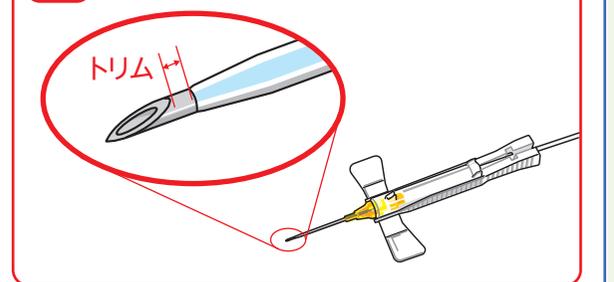
## 3 カテーテル留置

トリム分だけ進めた後で、血液の逆流を確認しながらチューブを“ゆっくり”ボディの半分くらいまで引いた後、チューブを保持しカテーテルを血管内に押し進めます。

ウイング持ちで穿刺した際は、内針が固定されるためウイングを広げてからチューブを引いてください。

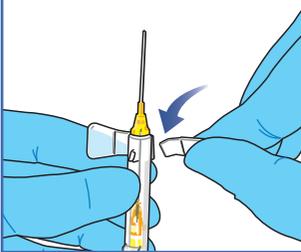


**重要** 内針のヒールとカテーテル先端の差を考慮



## 6 固定

テープやフィルムドレッシング材などで固定します。ウイングは事前にねじって切り離すこともできます。

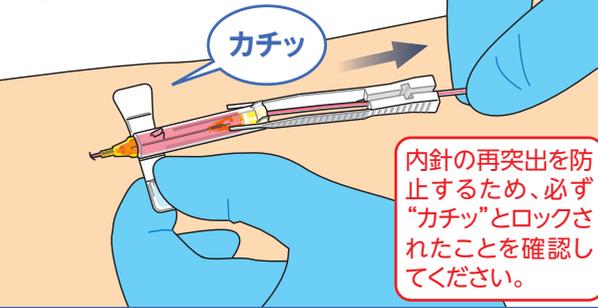


## 5 点滴開始

輸液セットのクランプを開け、カテーテルが血管に正しく留置されていることを確認するとともに、クランプを調節し点滴を開始します。この時、一時的にボディ内に逆血した血液は薬液で流れます。

## 4 内針収納

チューブをカチッと音がするところまで後方に引くと、内針がロックされます。ストッパを外し、廃棄します。



製造販売元  
株式会社 ジェイ・エム・エス

お問い合わせ先  
東京本社 第一営業部 TEL(03)6404-0601  
〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

http://www.jms.cc

販売名：セーフウィングキャス  
医療機器認証番号：222AABZX00043000



こちらよりセーフウィングキャスに関する動画をご覧いただけます。